

浅海定線調査結果(令和5年3月1日) ★訂正版

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

	令和5年3月	平年値との差 (平年値)	昨年3月との差 (昨年3月観測値)
水温 (°C)	表層 10.1	+ 0.9 (9.2)	+ 1.8 (8.3)
	底層 9.8	+ 0.6 (9.2)	+ 1.8 (8.0)
塩分 (PSU)	表層 <u>32.82</u>	<u>- 0.11</u> (32.93)	<u>- 0.10</u> (32.92)
	底層 <u>32.88</u>	<u>- 0.20</u> (33.08)	<u>- 0.28</u> (33.16)
透明度 (m)	5.9	+ 1.4 (4.5)	+ 0.5 (5.4)

★ 塩分観測値に誤りが確認されました。

訂正箇所は赤字とアンダーライン、又は赤囲みで表示しています。

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分(1991年~2020年)の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- ・ 表層、底層ともやや高めでした。

(2) 塩分

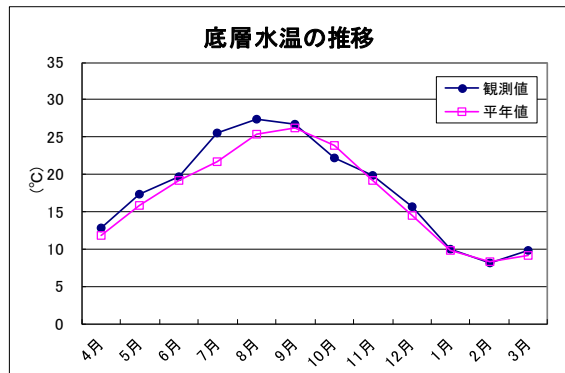
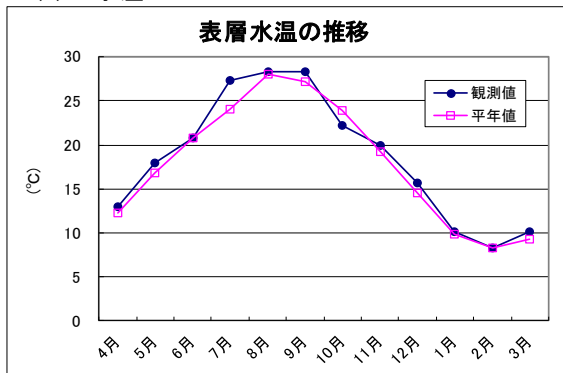
- ・ 表層、底層とも平年並みでした。

(3) 透明度

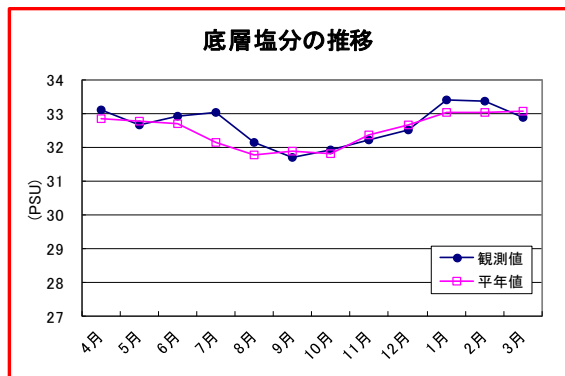
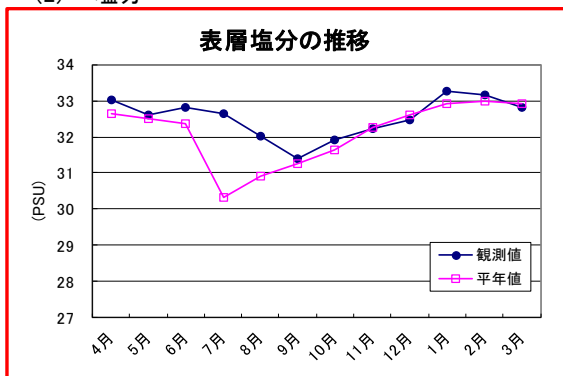
- ・ 透明度はかなり高めでした。

調査結果(グラフ)

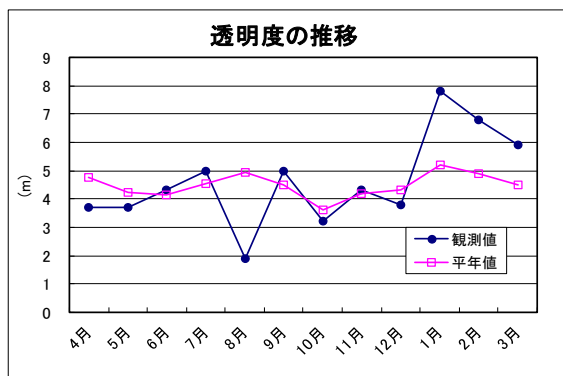
(1) 水温



(2) 塩分



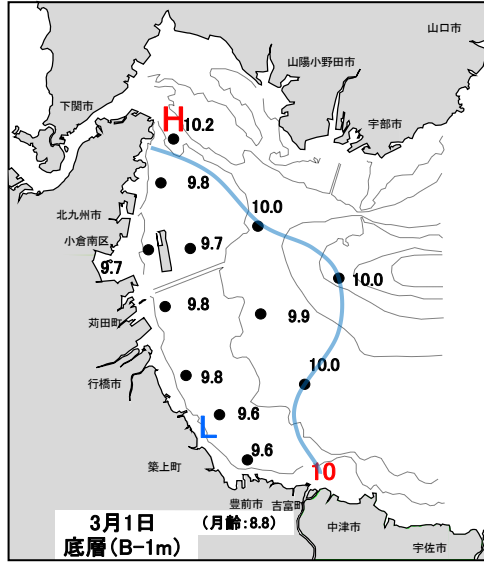
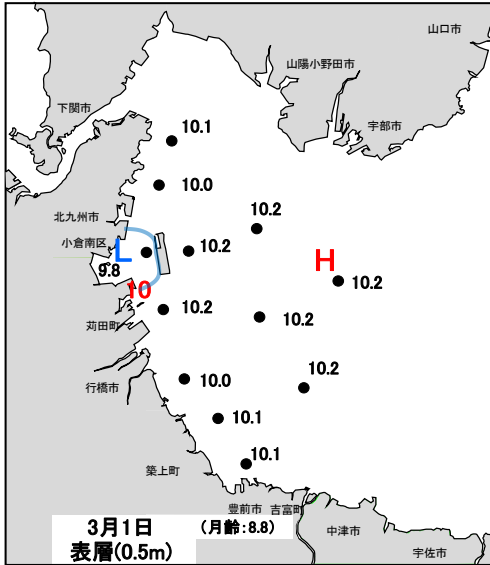
(3) 透明度



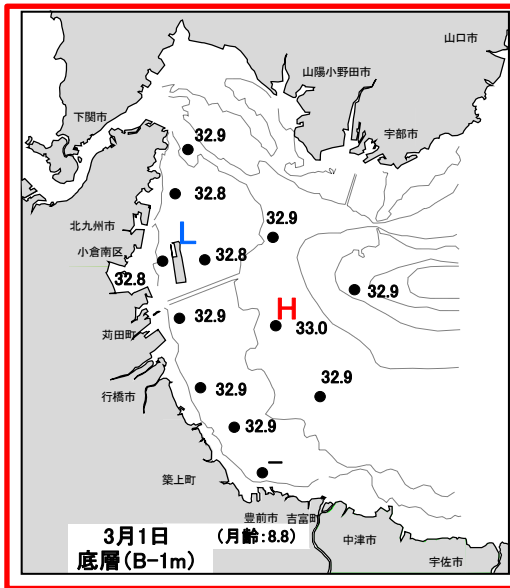
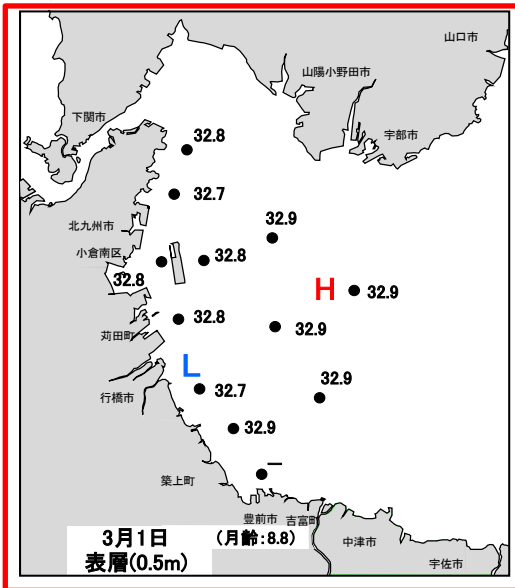
3. その他

- 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。

水温



塩分



透明度

